

平成 30 年度

公益社団法人 地盤工学会
第 1 回 会員・支部部会
議 事 録

(5/7 版)

日 時：平成 30 年 4 月 19 日（木）14：30～17：50		会場：地盤工学会 地階会議室	
理 事 会 員・支 部 部 長 廣 岡 明 彦 ○			
理 事 金 子 敏 哉 (会 員・支 部 担 当)	×	理 事 北 田 奈 緒 子 (男 女 共 同 参 画・ダ イ ナ ミ ー ティ 担 当)	○
部 員 石 井 裕 泰	○	部 員 石 川 敬 祐 (継 続 教 育 シ ス テ ム 委 員 会 委 員 長)	○
部 員 田 中 真 弓	○	部 員 原 田 克 之	○
部 員 渡 邊 康 司	×	理 事・副 会 長 田 中 耕 一	○
事 務 局：長 尾 ○ 伊 佐 治 ○		理 事 小 田 部 雄 二 (地 盤 品 質 判 定 士 担 当, 技 術 普 及 委 員 会 委 員 長)	○
		部 員 遠 藤 一 郎	×
		部 員 松 尾 賢 太 郎	○
		オ ブ ザ ー バ 片 岡 沙 都 紀 (男 女 共 同 参 画・ダ イ ナ ミ ー ティ 委 員 会 委 員 長)	○

○：出席 ×：欠席 △：未定

◎本日の議事録作成担当者（小田部 部員）

議 題：

1. 前回議事録の確認（2017 年 2 月 16 日開催） 資料－1 pp.1～3
 > 廣岡部長より説明があり、承認された。
2. 理事会報告（2018 年 2 月、2018 年 3 月開催） 資料－2 pp.4～12
 > 廣岡部長より説明がなされた。
 > 高松大会のブースは 56 ブースまで増え、発表論文数は名古屋大会と同程度となった。
3. 平成 30 年度報告・予算
 - 1) 事業報告 資料－3 p.13
 > 廣岡部長より説明がなされた。
 - 2) 予算 資料－4 pp.14～15
 > 事務局伊佐治氏より、三次案で確定したとの報告があった。
4. 理事会からの検討依頼
5. WG 活動
 - 1) 特別会員強化 WG
 > 田中 WL より、理事会説明でお願いした各支部での検討結果の回答を待って、分析を進めるとの報告があった。
 - 2) 会員 DB 活用 WG
 > 小田部 WL より、具体の活動は無いとの報告があった。
6. 所管委員会関連
 - 1) 地盤品質判定士
 - ・地盤品質判定士に関する報告 資料－5 pp.16～19
 > 小田部部員より報告があった。
 > 今後、自治体への広報活動を進展させ、JGS 各支部との連携も図っていく。
 - ・判定士活動状況表（CPD 付与行事等） 資料－6 p.20
 > 小田部部員より報告があった。
 - 2) 技術普及委員会
 - ・オンデマンド講習会 資料－7 pp.21～23
 > 小田部部員より報告があった。
 > 電子会議システムは 16 回線あり、遠方の支部を優先して配信する方向である。
 > 各支部で早期の配信を望んでいるので、初期不具合を考慮した会費を検討の上、試行運用を進める。
 > 各支部の会費設定は、地域により諸条件が異なるので自由度を持たせることも重要だが、同一サービスに対する価格均一の配慮も必要かと思われる。今後、総合的に検討する。
 - ・講習会企画 資料－8 pp.24～27
 > 事務局伊佐治氏より、説明があった。

>三軸圧縮試験実技講習などは、実習時にケガをするリスクがあるので、保険対応について検討する。

>実技講習の会費の算定根拠を明確にしていく。

- ・技術普及委員会内規の変更（講習会費の変更）

資料－9 pp.28～29

>事務局伊佐治氏より、説明があった。

>上級講習会も半日講習を設定する（正会員 8,000 円、非会員 21,000 円、学生会員 2,000 円）。

>後援団体の割引金額は、土木学会など他団体の実態を調査し、適正金額であるか検討する。

3) 男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

資料－10 p.30

>北田理事，片岡委員長より説明があった。

>委員会運営について，原点を振り返り，今後の活動方針を検討する。

>活動方針によっては，委員会名称の変更なども検討する。

>原田委員より「男女共同参画」を冠することの適否や減免措置の評価，今後のあり方は，これまでの委員会活動を総括した上で判断すべき，との意見が出された。秋口を目処に担当委員と石井委員とで取りまとめにあたる。

- ・制度における基準日及び期限について

【4月1日に満たしている方が対象】とあるが，減免対象の④出産休暇・育児休暇の取得に関しては，数か月の取得のケースもあり，基準日が含まれないケースもありうる。そのような場合には，ルール通りの対応では減免を受けることができないことになる。ルール変更が必要ではないか。

>「原則として」の文章を追記し，運用で対応する。

- ・ダイバーシティ会費減免制度の評価方法

資料－11 p.31

>会費減免が会員の引き留めに効果があるかなど検討する。

>大会時の託児所設置については，実行委員会との連携が十分でなかった面があり，実態を調査して費用対効果などから今後の方向性を検討する。

4) 継続教育システム委員会

- ・建設系 CPD 協議会開催報告及び第Ⅷ期アンケート一式

資料－12 pp.32～52

- ・日本工学会委員会開催報告

資料－13 pp.53～55

>石川部員から報告があった。

>機械学会と化学工学会が協議会への参画意義が見出せないとのことで退会した。

>機械学会は学生会員や加入団体が増加し，CPD に対する取組み方が違うので情報収集することも良い。

>5月30日にJGS本部地下会議室で開催される，平成30年度第1回シンポジウムで，機械学会会長が講演するので，興味のある方は参加のこと。

5) その他

- ・会費の変更について（継続審議）

6. 会員処理

1) 請求書関係

- ・平成30年度第2回【コンビニ収納】会費請求：2018年4月20日発送（1508件）

- ・職場班請求明細の送付：2018年5月発送予定

- ・平成30年度第1回【口座引落】：4月20日案内送付（936件），6月27日引落し予定

>事務局伊佐治氏より，説明があった。

- ・ダイバーシティ会員における【冊子希望】について

資料－14 p.56

>事務局長尾氏より，説明があった。

>電話で意思確認を行い，原則電子版対応を伝える。冊子については特別会員向けに送付されているものを利用するよう提案し，それが難しければ，モニター期間だけ送本することで対応する。

2) 会員データベース

- ・学生会員所属の挿入について

>8. 3) で合わせて検討した。

7. 新入会，ダイバーシティ制度申請，被災による会費減免申請（メール審議済）

1) 4月入会申請

資料－15 pp.57～62

2) 4月会費減免申請

資料－16 pp.63～64

3) プレミアム会員申請（1名）

資料－17 p.65

- >事前にメール配信された資料であり、事務局伊佐治氏より説明があった。
- >除籍者については、年度内を目途に電話対応を行い、その後支部へ情報を伝達する。

8. その他

1) 平成 30 年度の体制について

資料-18 pp.66~67

>小田部部員より理事退任後も地盤品質判定協議会関連を中心に継続関与してもらうため、中村裕昭氏を新規部員として推薦。承認された。

>次期部長は小田部部員であり、退任部員を補充するために部員の候補者を推薦する。

2) 本部・支部連絡協議会について (7月24日 18:45~, サンポートホール高松)

資料-19 pp.68~69

>支部の運営状況の報告は、関西支部と北海道支部とする。

>本部支部間の意見交換は、①会員数の状況と特別会員増加策、②地盤品質判定士関連、③WEB 配信講習会、④ダイバーシティとし、会議は効率よく進行する。

3) 入会申込フォームの変更について

資料-20 pp.70~76

>電子入力はフォーマット変更が難しいので、一番上の枠内に「学生の方は学校名を記入ください。」のような注意文章を追記する。

>未入力申込者にはメール等で入力をお願いする。

>紙ベースの申込書は、大学名を記載する欄を追加する (事務局対応)。

>申し込み手続きから入会承認まで1月程度はかかるので、申込みフォーマットでわかるように表記する。

>学会誌は原則電子版とするので、電子入力フォーマットはデフォルト設定を電子版とし、紙ベース申込書もその旨を明記する。

4) 平成 30 年度支部交付金の支払いについて

資料-21 p.77

>事務局伊佐治氏より、説明があった。

>送金手順が明確でないので、事務局内で確認して報告する。

5) 過年度未収金

>事務局伊佐治氏より、説明があった。

>現状問題はないが、次回からは一覧表を添付して報告する。

9. 次回以降の部会等開催日程

平成 30 年度第 2 回：平成 30 年 月 日 ()

>事務局伊佐治氏より、6 月下旬を目途に。改めて日程調整メールを配信する。

>次回は新旧部員対象の部会とする。

◎ 平成 29 年度 理事会 開催日程 (予定含む)

② 5月19日 (金)

★ 6月 9日 (金) 総会/理事会

③ 6月16日 (金) ※書面審議

④ 7月29日 (金)

⑤ 9月29日 (金)

⑥ 10月27日 (金) ※書面審議

⑦ 11月24日 (金)

⑧ 12月22日 (金) ※書面審議

⑨ 1月26日 (金)

⑩ 2月23日 (金) ※書面審議

⑪ 3月16日 (金)

① 4月20日 (金) ※書面審議

② 5月18日 (金)

★ 6月6日 (水) 総会/理事会

③ 6月 日 () ※書面審議

④ 7月 日 ()

⑤ 9月 日 ()

⑥ 10月 日 () ※書面審議

⑦ 11月 日 ()

⑧ 12月 日 () ※書面審議

⑨ 1月 日 ()

⑩ 2月 日 () ※書面審議

⑪ 3月 日 ()